

カリキュラムマップ(4年制 薬科学科) R4年度以降適用

	1年次		2年次		3年次		4年次	
	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期
教養科目 【CP1】	文学Ⅰ 倫理学Ⅰ 法学Ⅰ 英会話Ⅰ 中国語Ⅰ フランス語Ⅰ 情報処理演習Ⅰ 薬学基礎英語Ⅰ 基礎化学Ⅰ 基礎数学Ⅰ 基礎物理学 基礎生物学 文章表現論 コミュニケーション論 薬学への招待 心理学	文学Ⅱ 倫理学Ⅱ 法学Ⅱ 英会話Ⅱ 中国語Ⅱ フランス語Ⅱ 情報処理演習Ⅱ 薬学基礎英語Ⅱ 基礎化学Ⅱ 基礎数学Ⅱ 日本国憲法 * 体育実技 *	福祉学Ⅰ 経済学Ⅰ 哲学Ⅰ 基礎統計学 プレゼンテーション論	福祉学Ⅱ 経済学Ⅱ 哲学Ⅱ	薬学英語	臨床薬学英語		
カリキュラムポリシー (CP) 【CP1】 豊かな教養と人間性を醸成する教養教育・倫理教育科目を配置します。 【CP2】 医薬品や機能性素材などの医療薬学の素養を有する人材を育成するために、薬学に関する基礎的な知識を培う専門教育科目を配置します。 【CP3】 データサイエンティストとなる医療データに関する知識や次世代に通用する医療経営に関する専門知識を修得する専門教育科目を配置します。 【CP4】 医薬品をはじめとする化学物質の性質を科学的に理解するために必要な知識と技能を修得できる実習科目を配置します。								
基本科目 【CP2】	薬学概論 医療概論 生命・医療倫理学		薬事関係法規・制度					
薬学基礎 (物理分析系) 【CP2】			分析化学Ⅰ 物理化学Ⅰ	分析化学Ⅱ 放射化学	分析化学Ⅲ	分析化学Ⅳ		
薬学基礎 (化学・生薬系) 【CP2】	有機化学Ⅰ	有機化学Ⅱ 薬用資源学 *	有機化学Ⅲ	有機化学Ⅳ	天然物化学 *	有機化学Ⅴ 医薬品化学Ⅰ	医薬品化学Ⅱ	
薬学基礎 (生物系) 【CP2】	生命科学Ⅰ 機能形態学Ⅰ	生命科学Ⅱ 機能形態学Ⅱ 微生物学Ⅰ	生命科学Ⅲ 微生物学Ⅱ	生命科学Ⅳ 免疫学				
衛生薬学 【CP2】					食品衛生学Ⅰ	食品衛生学Ⅱ		
基礎医療系 【CP2】	薬理学Ⅰ		薬理学Ⅱ	薬理学Ⅲ	薬理学Ⅳ			
薬剤・製剤系 【CP2】					薬物動態学Ⅰ 物理薬剤学			
アドバンスト科目 【CP2】	海外大学講師特別講義 臨床心理学 漢方・民間薬概論	海外大学講師特別講義 介護学概論 本草学	海外大学講師特別講義	海外大学講師特別講義	海外大学講師特別講義 健康管理学 漢方薬理学	海外大学講師特別講義 化粧品学概論	海外大学講師特別講義 化粧品学Ⅰ	海外大学講師特別講義 化粧品学Ⅱ
医療データ科学科目 【CP3】	薬学データサイエンス数学Ⅰ 薬学データサイエンスへの招待 薬学情報処理演習	薬学データサイエンス数学Ⅱ 薬学情報システム学入門 薬学数理・シミュレーション概論 薬学プログラミング演習	薬学データサイエンス統計学Ⅰ 薬学情報セキュリティ概論 薬学デジタルテクノロジー学 薬学データサイエンス機械学習演習	薬学データサイエンス統計学演習Ⅰ 薬学ケモインフォマティクス学 薬学データサイエンス深層学習演習	薬学データサイエンス統計学Ⅱ 薬学in silico解析学 薬学ケモインフォマティクス学演習	薬学データサイエンス統計学演習Ⅱ 薬学バイオ情報解析学 薬学数理計算・シミュレーション学 薬学医用画像解析学演習	薬学データサイエンスマテリアル学 薬学デジタルトランスフォーメーション学 薬学データサイエンス個別化医療学	薬学データサイエンスマテリアル学演習 薬学数理計算・シミュレーション学演習 薬学バイオ情報解析学演習
生命医科学科目 【CP3】	医療ビジネス概論 簿記論Ⅰ ビジネスマナー論 診療報酬請求学	簿記論Ⅱ ビジネスマナー演習 診療報酬請求学演習	簿記演習 医療法規学概論 医療情報管理学	経営管理論	医療経済学	薬物治療学概論 チーム医療概論 薬局経営学 臨床検査学概論		
実習・研究科目 【CP4】	基礎実習		基礎薬学実習Ⅰ 基礎薬学実習Ⅱ	基礎薬学実習Ⅲ	薬学卒業研究			

*選択科目(令和5年度以降開講予定)

ディプロマポリシー (DP)

【DP1】
 <態度>
 医療分野を中心とする課題を、数理的・分析的に、または経営学的に解決しようとする態度と志向性を有し、社会に貢献することへの高い意識を有している。

【DP2】
 <知識>
 薬の基本知識に加え、データサイエンス領域、または医療ビジネス領域における幅広い知識を身につけている。

【DP3】
 <技能>
 医療従事者等と適切なコミュニケーションを図りながら、医療分野を中心とする多様な領域に対応できる実践的能力を習得している。

【DP4】
 <自己研鑽>
 習得した知識や実践的能力を更に磨き上げる。薬学、医療、及び社会の進歩に資する教育と研究を遂行する意欲を維持し、問題発見・解決能力を向上させることができる。